

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	地域を活用した学校丸ごと子どもの体力向上推進事業		担当部局	スポーツ・青少年局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度		担当課室	参事官(体育・青少年スポーツ担当)		参事官	長登 健	
会計区分	一般会計		施策名	X II-1 子どもの体力の向上				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	スポーツ基本法第2条第2項 スポーツ基本法第17条		関係する計画、通知等	教育振興基本計画(平成20年7月1日 閣議決定) スポーツ基本計画(平成24年3月30日策定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域の様々な機関等が有する人的資源等を活用することにより、検証改善サイクルを踏まえた学校における子どもの体力向上の取組を推進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>(1)地域の様々な機関を活用したコンソーシアムの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会を中心として地域の様々な機関で組織したコンソーシアムを設置 ・コンソーシアム内に実施委員会を設置し、各学校の体力状況の分析、取組の目標設定、取組の点検・評価、改善策等を検討 <p>(2)検証改善サイクルを踏まえた子どもの体力向上に係る取組の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の様々な機関が有する人的資源等(大学生、地域のスポーツ指導者、著名なスポーツ選手等)を活用し、学校における体力向上の取組を実施 等 <p>(3)グッドプラクティスの全国への普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グッドプラクティスを事例集として取りまとめ全国に配布、全国連絡協議会を開催し、全国に普及 							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	306
		補正予算						
		繰越し等						
		計						306
	執行額							
	執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(25年度)
	学校(小学校・中学校)において体育・保健体育の授業改善に取組んだ学校の割合		成果実績	%	-	-	-	79.4
			達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	地域を活用した学校丸ごと子どもの体力向上推進事業実施団体数		活動実績(当初見込み)	件	-	-	-	※25年度活動見込みである(30件)
					(-)	(-)	(-)	
単位当たりコスト	実施団体1団体当たりのコスト(10.1百万円/件)		算出根拠	単位当たりのコスト=委託金額(25年度要求)302.55百万円/委託先数(25年度活動見込)30件				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	-	0.3百万円					
	職員旅費、委員等旅費	-	0.1百万円					
	庁費	-	3百万円					
	スポーツ振興事業委託費	-	302.6百万円					
	計	-	306百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	スポーツ基本計画には、国及び地方自治体が行う施策として、各地域の教育委員会や学校等が行う子どもの体力向上に向けた取組において検証改善サイクルの確立を促進することが明記されており、優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出(委託)先の選定にあたっては、十分な公告期間を確保した上で、公募(企画競争)を実施する予定であり、その妥当性や競争性を確保している。 費目・使途は、事業を適切に実施するに当たり、必要なものに限定している。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	教育委員会を中心に地域の様々な機関等が連携したコンソーシアムに対して事業を委託するものであり、地域が有する人的資源やノウハウを地域の実情に即して効果的に活用できる体制を整えることで、実効性を確保する。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・子どもの体力は、概ね低下傾向に歯止めがかかっているものの依然として、昭和60年代に比較すると低い状況にある。また、近年は、積極的にスポーツをする子どもとそうでない子どもの二極化が顕著に認められる。このような状況のなかスポーツ基本計画において、「運動習慣が身に付いていない子どもに対する支援の充実等を学校だけでなく、家庭や地域が一体となって行い、積極的にスポーツに取り組む態度を育成し、ひいては体力を向上させることは、引き続き大きな課題」とされているところである。 本事業は、これらの課題に対応するためにスポーツ基本計画に記載された国の役割に基づき実施するものであり、国が実施しなければならない事業である。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
<p>本事業は、事業の成果目標等も立てられ、事業効果についても適切に検討されており、広く国民のニーズに応える事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要と認められる。</p>			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</p> <p>教育振興基本計画について: http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/ スポーツ基本計画について: http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/ スポーツ基本法について: http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/kihonhou/index.htm</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-

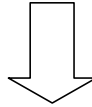
※当該資金の流れは、予算積算上において想定される資金の流れを記載したものであり、実際の資金の流れとは異なる可能性がある。

文部科学省
306百万円

・ 諸謝金 0.3百万円
・ 庁費 3.0百万円
・ その他 0.1百万円
(職員旅費、委員等旅費)

を含む

地域の様々な機関等が有する人的資源等を活用することにより、検証改善サイクルを踏まえた学校における子どもの体力向上の取組を推進する。



【公募・委託】

A. 民間団体(コンソーシアム)
(全30団体)
302.6百万円

各学校の体力状況の分析、取組の目標設定、取組の点検・評価、改善策等を検討するとともに、地域の様々な機関が有する人的資源等を活用し、学校における体力向上の取組を実施

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.民間団体(コンソーシアム)(全30団体)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託費	@10.1百万円×30団体	302.6			
	※表示単位未満四捨五入の関係で 積み上げと合計は一致しない。				
計		302.6	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0